

# 住んで つながり 広がる 上押野区



☆この地は570年頃から安曇氏によって開拓され、安土桃山時代以降「押野」と呼ばれています。天王原では蚕業用の桑畑がワイン用ぶどう園に変わり、新しい産業が生まれています。

上押野は、北アルプスの壮大な山々が常念岳から白馬まで見渡せる場所です。さらに、塩尻峠の先には遠く南アルプスも眺められ、素晴らしい景観が広がっています。

そして

水と農地を守る…環境保全協議会

里山を守る…里山整備実行委員会

伝統漁を守る…高瀬川でカジカ漁(漁協)

伝統文化を守る…獅子舞保存会、

民謡舞踏愛好会、文化財を守る会

区民を守る…福祉施設との災害協定

様々な活動をしている上押野区に住んで区民とのつながりを深くしてみませんか。

## 【区の支え合い・交流活動など】

区では多くの住民が加入しており、サロンや文化・スポーツ活動を通じて交流しています。高瀬川親水公園にはマレット場やグラウンドがあり、クラブ活動や大会のほか、三九郎や育成会などにも利用されています。他地区からも利用者があり、子どもから大人まで世代を超えた交流の場となっています。

## 【区の特徴】

○世帯数：210戸

○隣組：37組

○避難場所：上押野営農センター



## 【伝統・子ども参加のイベント】

○ふれあいイベント(5月)

○八坂神社夏祭り(7月)

○球技大会、納涼祭(8月)

○押野正八幡宮例大祭(9月)

○マレットゴルフ大会(10月)

○三九郎(1月)



## 災害伝言ダイヤル 171

※ダイヤル後、利用ガイダンスに従って録音・再生を行う。※録音時間は1伝言あたり30秒。